

第2学年 技術 臨時休業課題の補足

★まずは、教科書を読んでみましょう。教科書を読んでからでも良いですし、読みながらでもかまいません。プリントの空欄を埋めてみましょう。特に、カッコ（ ）の空欄は教科書の文章をそのまま記入すれば大丈夫です。

- ・ 1回目の課題をまだ提出していない人は、次回の提出とあわせて提出してください。
- また、それぞれの発電所の長所と短所を簡単にまとめました。

発電の種類	長所	短所
火力発電	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高出力でコントロールしやすい ・ 立地による送電ロスが少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 化石燃料を大量消費 ・ 二酸化炭素などを大量放出 ・ 化石燃料の輸入価格が影響する
原子力発電	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高出力と安定した発電 ・ 二酸化炭素の排出が少ない ・ 燃料コストが安い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 放射性廃棄物の処理が困難 ・ 燃料は輸入 ・ 事故が起きると被害が大きい
水力発電	<ul style="list-style-type: none"> ・ 再生可能エネルギー ・ 日本は水資源が豊富 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ダムによる自然破壊 ・ 渇水時は電力を生み出しにくい
風力発電	<ul style="list-style-type: none"> ・ 再生可能エネルギー ・ 海上にも設置可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 風がないと発電しない ・ 騒音被害や鳥の衝突の危険
太陽光発電	<ul style="list-style-type: none"> ・ 再生可能エネルギー ・ 住宅にも設置可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 天候や場所によって発電量が大きく変わる

2回目の課題は、電気を安全に使用するにあたって大事な内容になります。

プリントが終わった後に「自分の家は大丈夫かな?」と確認するとより身につくと思います。また、実際にどのような事故がおきるか実験している映像もインターネットに公開されています。それを見ておくと、より安全に使うことの意識が高まりますので、インターネットが使える環境があれば、見てください。

※初回の授業でそれぞれのプリントの解説・補足を行います。